

令和7年度 弘前市上下水道部総務課
業務用車両賃貸借（軽自動車） 仕様書

1. 仕様

車種	車種(軽ワゴン車)
台数	1台
乗用可能人数	4名
駆動方式	AT、4輪駆動方式
排気量	660cc以下 ガソリン車
車体色	シルバー系 または グレー系
設定走行距離	1,000km/月 (実際の距離超過時の追加支払いなし)
参考車種 (グレード)	ダイハツ ハイゼットカーゴ(スペシャル)、トヨタ ピクシスバン(スペシャル)、 スズキ エブリィ(PA)、ホンダ N-VAN(G)、 日産 NV100クリッパーバン(DX)、三菱 ミニキャブバン(E)、 マツダ スクラムバン(PA)
その他	

2. その他条件等（賃貸借料金に含む）

(1) 仕 様

- ・新車（令和7年または8年型式新規登録車）であること。
- ・寒冷地仕様であること。

(2) オプション等

必要な装備、標準仕様に追加する機能及び物品等は下記のとおりとする。

※すべて新品、未使用品とする

- ① フロアマット（全席分） ※防水仕様とする
- ② サイドバイザー（前席（運転席及び助手席））
- ③ サンバイザー（前席（運転席及び助手席））
- ④ パワーウインドウ（前席（運転席及び助手席））
- ⑤ パワーステアリング
- ⑥ エアバッグ（運転席及び助手席）
- ⑦ キーレスエントリーないしスマートキー※いずれの場合もリモコンキーは2個とする
- ⑧ 集中ロック機能
- ⑨ 国内メーカーラジアルタイヤ（低燃費型）
- ⑩ 国内メーカースタッドレスタイヤ
- ⑪ スチールホイール及びホイールキャップ（純正アルミ可、タイヤ組換え可）
- ⑫ スペアタイヤ（積載不可車両についてはパンク補修キットによる代替可）

- ⑬ 夏用及び冬用ワイパー（フロント及びリア）
- ⑭ UVカットガラス（フロントガラス及び全席）
※車種②、車種③はフロントガラス及び前席（運転席及び助手席）のみ可
- ⑮ 三角表示板
- ⑯ 緊急脱出用ハンマー（シートベルトカット機能含む）
- ⑰ 灰皿撤去
- ⑱ ドライブレコーダー（常時録画、衝撃録画、前後2カメラ、SDカード方式、SDカード）
- ⑲ バックガイドモニター（モニター方式は問わない）
- ⑳ ラジオ（AM/FM）

（3）弘前ナンバー

弘前ナンバー（図柄入りフルカラー版）により納車すること。

3. 賃貸借の方式

メンテナンスリース（フルメンテナンス）とし、下記にかかる費用は賃貸借料金に含むものとする。

（1）車検整備等

車両性能の維持及び安全性能確保の観点から、下記事項について確実に実施すること。

① 継続車検の実施

道路運送車両法に定める車検整備を適切に実施すること。

② 法定点検の実施

道路運送車両法に定める「点検整備記録簿」に基づく1年点検及び整備を適切に実施すること。

③ 任意点検の実施

6か月ごとに点検・整備を適切に実施すること。点検内容は法定点検に準ずる項目とする。

④ 点検予定表の作成

円滑な点検整備を実施するため、6か月ごとに当該車両すべての点検予定表（直近6か月分）を作成して、記載対象点検の実施1か月前までに書面にて提出すること。ただし、契約初月については、賃貸借開始日までに提出すること。

⑤ 代替車両の提供

継続車検、法定点検及び任意点検を行う場合において、午前8時30分～午後5時00までの間に5時間以上にわたり賃借人が当該車両を使用できない時間帯が見込まれることがあらかじめ予想される場合、代替車両（対象車両と同等車両とする）を提供すること。

また、各種点検・整備の状況により、24時間を超えて当該車両の使用ができないと判断された場合においても、賃借人より申し出のあった場合は、遅滞なく代替車両の提供を行うこと。

なお、車両は賃借人の持ち込みとする。

（2）消耗品交換等

別紙に記載されている物品について、指定された基準により交換等を確実に実施すること

(3) タイヤ交換等

① タイヤ交換（夏季及び冬季）

夏用タイヤ（年1回）及び冬用タイヤ（年1回）について、気象予報や積雪状況等から判断し、適切な時期に交換すること。賃借人と協議の上、日程を決定することし、車両は賃借人の持ち込みとする。

なお、タイヤの保管は賃貸人において行うものとし、タイヤ保管に適切な場所を確保すること。

② タイヤの更新（夏用及び冬用）

タイヤが摩耗した場合は、賃貸人においてタイヤを更新すること。なお、更新基準は下記のとおりとするが、安全性を考慮して適正な時期に更新すること。

種 類	交換基準	更新用タイヤ
夏用タイヤ	1.6 mm以下	新品国内メーカーラジアルタイヤ（低燃費型）
冬用タイヤ	プラットフォームの露出	新品国内メーカースタッドレスタイヤ

③ パンク補修

タイヤパンク時の補修を行うこと。賃借人が指定する駐車場所においてパンクが発生した場合は、賃貸人において当該車両の引き取り及び納車を行うこと。指定駐車場所以外におけるパンク時は賃借人においてスペアタイヤに交換後、指定された整備工場へ搬入するものとする。ただし、道路状況等により、その場での交換が賃借人により危険と判断された場合は、賃借人の申し出により、賃貸人の負担において車両引取等を行うこと。

(4) 故障修理

賃借人の責に帰すべき以外の事由により車両が故障した場合は、賃貸人が指定する車両整備工場においてすみやかに修理を行うこと。夜間・休日等により当該車両整備工場において対応ができない場合においても、提携工場等により対応可能な体制とすること。なお、当該故障車両が使用不能あるいは修理不能と判断された場合は、入れ替えまでの準備期間として2週間を上限に代替車両（対象車両と同等車両とする）を提供すること。

(5) リコール対応

車両メーカーによるリコール対応に伴う車両への措置が必要となった場合は、午前8時30分～午後5時00までの間に5時間以上にわたり賃借人が当該車両を使用できない時間帯が見込まれることがあらかじめ予想される場合、代替車両（対象車両と同等車両とする）を提供すること。

また、各種点検・整備の状況により、24時間を超えて当該車両の使用ができないと判断された場合においても、賃借人より申し出のあった場合は、遅滞なく代替車両の提供を行うこと。

なお、車両は賃借人の持ち込みとする。

4. 賃貸借金額には下記項目を含むものとする。

- ① 車両本体及び付属品等
- ② ナンバープレート（弘前ナンバー、図柄入りフルカラー）※手数料含む
- ③ 自動車取得税、自動車税、自動車重量税、自賠責保険料
- ④ 車両へのネーム入れ

※賃貸人において車体への文字入れ（弘前市上下水道部）を行い、契約満了時に賃貸人において取り外すものとする。なお、文字入れ位置等については協議による。

5. 当該賃貸借には下記項目を含まないものとする。

- ① 任意保険及び車両保険
- ② 賃借人の責による事由に伴う車両の修理費用、代替車両費用、レッカーサービス費用
- ③ 摩耗以外の理由によるタイヤの更新費用

6. その他

- ① 賃借人において無線機器、その他車載機器の設置（現行車から載せ替え）をする場合がある。また、当該機器については、契約満了時に賃借人において取り外すものとする。なお、設置及び取り外しをする場合は、事前に賃貸人と協議する。
- ② リース期間満了後は返還するものとする。ただし、契約期間満了後に、当該車両の再リース（24か月）及び再々リース（24か月）を行うことができるものとし、賃借人及び賃貸人の協議を経て契約期間満了日の30日前までに新たな契約を締結するものとする。
- ③ 車両登録日は賃貸借開始日とし、賃借人による納車準備が整い次第、登録日の翌日から10日以内を目途にすみやかに納車すること。
- ④ 当該車両の所有者は賃貸人とすること。（第三者への所有権移転は認めない）
- ⑤ 車両整備は自社車両整備工場（グループ内含む）及び最新の弘前市指名競争入札参加資格者名簿（物品・役務）に記載されている業者（ただし、市内本店及び市内扱い業者に限る）の自動車整備工場において実施すること。
- ⑥ 契約期間において、賃借人により各種業務にかかるマグネットシートを貼り付けることがあるので、賃貸人はあらかじめこれを了承すること。なお、当該マグネットシートについては、返納時に賃借人において撤去する。
- ⑦ 標準仕様にてカーナビゲーションシステムが装備されている場合における撤去の必要はないが、使用に伴い車両の賃料以外の費用が別途発生する場合には、賃貸人の負担において撤去してから納入すること。
- ⑧ 標準仕様にてテレビが装備されている場合は映らないように対応（アンテナ等の撤去）するか、テレビ本体を撤去してから納入すること。なお、テレビ本体の撤去に伴いコンソール等に空洞が生じる場合は、メーカー純正のパネル等でふさいでから納入すること。
- ⑨ 賃貸人の責による事由により登録日の翌日から10日以内に車両を納入することができない場合、すみやかに賃借人に情報提供するとともに、賃借人及び賃貸人の協議の上、代替車両（対象車両と同等車両とする）を提供すること。
- ⑩ 契約後における車両メーカーによる生産中断などに伴う賃借人への納入遅延については、

上記⑨に含まれないものとする。

⑪ 賃料は月額払いとする。

別紙：消耗品交換の基準

種類	名称	軽自動車
油脂類	エンジンオイル	5,000 km毎、または6か月ごとのいずれか早い時期
	ミッションオイル	40,000 km毎
	AT (CVT) オイル	各メーカーが指定する交換基準
	デフオイル	40,000 km毎
	パワーステアリングオイル	各メーカーが指定する交換基準
	ブレーキオイル	2年毎（乗用車は車検毎）
	クラッチオイル	2年毎（乗用車は車検毎）
	冷却水	2年毎（乗用車は車検毎）、高性能不凍液は各メーカーが指定する交換時期
エレメント類	エンジンオイルエレメント	10,000 km毎、または12か月毎のいずれか早い時期
	エアコンフィルター	各メーカーが指定する交換時期
	エアエレメント	40,000 km毎
	フューエルエレメント	50,000 km毎
点火装置類	スパークプラグ	25,000 km毎
		白金プラグ車 100,000Km
ベルト類	ファンベルト	点検・車検時、ひび割れ・摩耗状況により交換
	エアコンベルト	
	パワステベルト	
ホース類	ブレーキホース	硬化・亀裂・液漏れ・滲みの発生により交換
	ラジエーターホース	
	ヒーターホース	
パイプ類	ブレーキ配管	硬化・亀裂・液漏れ・滲みの発生により交換
	クラッチ配管	
	燃料系配管	
電球類	外装電球・内装電球	自然劣化によるものを交換
バッテリー	バッテリー	経年劣化による性能低下したものを交換
装備品	ワイパー	払拭不良時に交換、ただし夏用はゴムのみ交換
その他	ブレーキパッド	各メーカーが指定する交換時期